



### 20周年記念「新舞踊の集い」各団体が艶やかに

富士宮舞踊連盟の20周年記念・新舞踊の集いが24日、富士宮市民文化会館大ホールで開かれ、同連盟に加盟する各団体が日頃研鑽の成果を華やかな舞台で披露し鑑賞の人々の大きな拍手を浴びた。

美鈴流美鈴会「成瀬」の男花の踊りで幕を開けた集いでは、貴富士流紅の会「坪井」、美鈴会の会「遠藤」、瑞貴会「杉浦」、貴富士流・貴富士会「大川」、光藤流・光藤会「川内」の各団体が修練の舞を披露、特別出演の和太鼓「あすなろ太鼓同好会」を交えて華やかなステージを繰り広げ、席を埋めた観

客を楽しませた。20周年を記念して限定で粗品も用意された。

民謡有唱会(原田有唱会主)は24日、富士宮市民文化会館小ホールで「第44回民謡有唱会」を開催した。発表会では、民謡の学びを楽しくしている会員が日頃研鑽の成果を披露して会場を埋めた人々の大きな

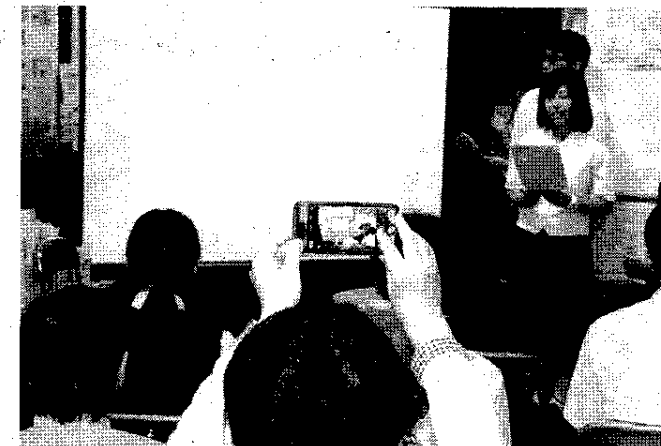


オープニングはテーマソングの「武田節」で



多彩な手作りアクセサリーを並べて

## 地域の人々も関心を寄せて数多く訪れ「地域研究発表会」と「富士宮おみやげ調査発掘隊」を開催 富士宮高校会議所



地域研究発表会では西高と富岳館高の生徒が発表



富士宮おみやげ調査発掘隊では「藤太郎」西町店を訪れ

毎月、スタッフが集まりテーマを決めてまちづくりに関連した講師を招いての講話や富士宮の夫婦都市交流を深めている近江八幡の高校や近江とゆかりのある人々との交流研修・意見交換などを重ねてきた定例会の同日は、「地域を活性化しよう」を主旨に「第2回地域研究発表会」と「第2回富士宮おみやげ調査発掘隊」を開催した。

一般公開の地域研究発表会には、数多くの地域の人々が訪れ、会場のレトロ館一杯の入口まで立ち見の聴講者で埋まった。発表は、韋吉西高・社会研究部が静岡(駿河)と山梨(甲州)との河)と山梨(甲州)との交通の歴史的背景をたどった研究「駿州中道の歴史や活性化に取り組

んだ実践研究に関心を深めて聞き入った。

発表に続いておみやげ調査発掘隊が行なわれ、高校会議所の進める「富士宮おみやげ菓子」開発に協力してもくれている数店の菓子店舖のひとつ「藤太郎」西町店を訪ねて、菓子製造販売の現場を見学して説明を受け学びを深めた。

高校会議所は発足以来様々な形で高校生の視点と行動力で地域活性化の事業を実践し、「まちづくり」に対する取り組みなどの実践活動が評価され、関東商工会議所連合会の「ベストアクション表彰」団体に選ばれ、地域活性化コンテストなどでも入賞を重ね、川勝県知事の訪問激励を受けるなど幅広い活動は地域活性化・商店街振興・まちづくりの起爆剤にもなっているとして各方面から高

い評価を受けている。23日(第2回地域研究発表会)には、先月開催の「風祭と防災の歴史」をテーマにした集い(地域の人々や中高生を対象に)に参加した貴船地区の人々が多数訪れ、高校会議所の活動が地域住民を巻き込んだ大きなものになっていることを示してもいた。

シルバー(粘土)・マクラメジュエリー作品展」清水東子さんらの近作並べ文具の蔵 Rihei「庄の蔵」で27日まで

富士宮市宮町の文具の蔵 Riheiの「庄の蔵」です。27日まで「楽習フォーラム」アートクレイ倶楽部・銀粘土技能認定者・インストラクター、マクラメジュエリー認定講師の清水東子さんの展示はあす27日まで午前10時〜午後6時。

様々な形に造形された輝きのアクセサリーに関心を深めて見入っている。

鑑賞に訪れた人たちは、多彩な作品や、結び紐アクセサリー作家津田恭余さんと教室生作品も合わせて展示、23・24日には子ども向けのアクセサリー作り教室も開かれ、手作りアクセサリーの楽しみを広げている。

展示はあす27日まで午前10時〜午後6時。

### 秋の全国交通安全運動 9月21日~9月30日

# 「安全をつなげて広げて 事故ゼロへ」

運動の重点

- ① 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ② 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ③ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④ 飲酒運転の根絶
- ⑤ 二輪車の交通事故防止

協同組合  
富士宮地区自動車連合協会

理事長 遠藤 正

静岡県自動車整備振興会  
富士宮支部

支部長 山本 裕

富士宮地区  
安全運転管理協会

会長 足立 一教

〒418-0062 富士宮市城北町370番地 TEL0544-27-2811(代) FAX0544-27-2812

# あんしん ゆとり たすけあい